

◆◆◆多様な性◆◆◆

- 昨日午後、雨の体育館。
5年生と6年生の子どもたちが「多様な性」について学習しました。講師として子どもたちに学びを与えていただいたのは「LGBTQ 支援任意団体 I'm me」の代表理事をつとめられるROSE(ローズ)さん。ギターの弾き語りと言葉と姿で次のようなメッセージを届けていただきました。



- ▼人はみんな違う。それを受けとめ、受け入れる人になってほしい。
- ▼一番身近にいる人が味方になってくれると大きな力になる。だから一人で悩まず大切な人に相談してほしい。
- ▼反対に相談をうけたときは、まず自分を選んでくれたことに感謝と責任を持つこと。相手の話は最後まで全部聞くこと。そして、話してくれてありがとう、と伝えることが大切。
- ▼命には意味があり、忘れてはならないことがある。人はみな支え合うことで命をつなげている。命を粗末にしない、人の命を救う、命をつないでいく人になってほしい。

- ROSEさんの言葉と歌に聞き入る子どもたち。それぞれがそれぞれに感じ、考えたことを分かち合い、これからの自分につなげる働きかけをしていきます。